

第二十三南極特別保護地区

ヴィクトリア・ランドのバーリク谷

この地区は、ヴィクトリア・ランドにあるロス海沿岸より内陸約65キロメートルのところであり、バーリク谷の東端（南緯77度22分7秒東経161度40分18秒）を起点とし、同地点からインゼル山脈の稜線を南西に進み、インゼル山頂（南緯77度23分51秒東経161度30分）を經由し、バラム谷の西端（南緯77度27分10秒東経160度40分）に至り、同地点からバラム谷の崖線を北北東に進み、アパカリプス連峰の西端（南緯77度25分12秒東経160度42分42秒）の地点に至り、同地点からウィレット山脈の稜線を北西に進み、バスション山（南緯77度19分8秒東経160度29分21秒）に至り、同地点からウィレット山脈の稜線を北東に進み、スキュー峰（南緯77度13分22秒東経160度41分36秒）に至り、同地点から稜線を南東に進み、南緯77度18分57秒東経161度の地点に至り、同地点からヴィクトリア・アッパー氷河の分水線を東に進み、スポンサーズ峰（南緯77度18分東経161度24分）に至り、同地点からバーリク谷の分水線を南東に進み、ニッケル峰（南緯77度19分11秒東経161度28分）を經由し、起点に至る線により囲まれた区域から成る。（次の地図の斜線部分）

(地図)

